

# イベント開催時のチェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

## 開催概要

本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。

### イベント名

歌劇『桜蘭高校ホスト部』  
(<https://www.marv.jp/special/m-ouran/>)

### 出演者・チーム等

公式サイトに記載

### 開催日時

令和 4 年 1 月 29 日 13 時 00 分 ~ 時 分

### 開催会場

メルパルクホール大阪

### 会場所在地

〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-2-1

### 主催者

歌劇『桜蘭高校ホスト部』製作委員会

### 主催者所在地

東京都品川区東品川4丁目12番8号 品川シーサイドイーストタワー（株式会社マーベラス）

### 主催者連絡先

#### （電話番号）

電話による問い合わせ休止中のため非公開

#### （メールアドレス）

<https://www.marv.jp/support/st/>

### 収容率（上限）



100%（※）  
（大声なし）



人と人が触れ合わない  
程度の間隔



50%（※）  
（大声あり）



十分な人と人との間隔  
（できるだけ2m、最低1m）

### 収容人数



収容定員あり

1010 人



収容定員なし

### 参加人数

1010 人

### その他特記事項

本イベントが演劇公演であること、また公式サイトに記載している通り、劇場内にてアナウンス並びに係員によるお声掛けを実施するため。

（※）大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

# 感染防止策チェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

## 基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

### ①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底



#### 【大声なしの場合】

飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。

（※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

#### 【大声ありの場合】

「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

### ②手洗、手指・施設消毒の徹底



こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。）。



主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

### ③換気の徹底



法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上等）の徹底。

### ④来場者間の密集回避



入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。



休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。



大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

# 感染防止策チェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

## 基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

### ⑤ 飲食の制限



飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。



飲食中以外のマスク着用の推奨。



長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。



飲食提供は業種別ガイドラインの遵守、同一テーブル4人以内など、業態に応じた感染防止策を講じる



自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。

### ⑥ 出演者等の感染対策



有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。



練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。



出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。

### ⑦ 参加者の把握・管理等



チケット購入時又は入場時の連絡先確認やCOCOAや大阪コロナ追跡システム等を活用した参加者の把握。



入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。



時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

# 新型コロナウイルス感染症の拡大防止 チェックシート

## <イベント編>



新型コロナウイルス  
感染拡大防止中

歌劇『桜蘭高校ホスト部』製作委員会



### 1. 手洗いの徹底・マスクの着用

- ☒ 利用者・従業員にマスク着用の徹底を周知し、着用していない場合は配布等に努めている。
- ☒ 消毒備品等を各所に設置し、利用者・従業員に手洗いや手指消毒の徹底を周知している。
- ☒ 共用タオル等を使用しない、制服をこまめに洗濯するなど、衛生管理を徹底している。

### 2. ソーシャルディスタンス（できるだけ2mの距離を保つ）

- ☒ 行列整理や床の目印表示、オンラインでの日時指定予約等により混雑を回避している。
- ☒ 座席の工夫など従業員も含めて対人間隔を確保し、大声で会話しないよう周知している。
- ☒ 対面が想定される場所への遮蔽物の設置、キャッシュレス化等で接触機会を低減している。

### 3. 「3つの密（密閉、密集、密接）」を避けて行動

- ☒ 3密が予想される場合、整理券の配布や入場者数・滞在時間の制限等を行っている。
- ☒ 扉や窓を開け、扇風機を外部に向けて使用するなど、定期的な換気を行っている。
- ☒ 従業員の休憩室等はできる限り換気を行い、対面で食事・会話をしないようにしている。

### 4. 施設の清掃・消毒

- ☒ 複数の人が触れる場所や物品を極力減らし、難しい場合はこまめに清掃・消毒している。
- ☒ 使用済みマスク等は、ビニール袋に入れて縛るなど密閉して捨てるよう表示している。
- ☒ 清掃・消毒・ごみ回収は手袋・マスクを着用し、事後に手洗い・手指消毒を徹底している。

### 5. 利用者・従業員の体調管理

- ☒ 利用者で熱がある者は入場をご遠慮いただくようお願いするなどの取組を行っている。
- ☒ 従業員に出勤前に検温や体調確認をさせ、毎日報告させている。
- ☒ 体調不良の従業員に休養を促し、勤務中に体調不良になった者はただちに帰宅させている。
- ☒ 所轄の保健所の確認や来場者の把握など、感染者等の発生に備えた取組を行っている。

### 6. 業界ごとの個別チェック項目

- ☒ 来場者に対し、大声（発声、歌唱、声援等）を出さない等の注意事項を予め明示している。
- ☒ 来場者が順守すべき事項は、会場内において、各所への掲示やアナウンス等で周知している。
- ☒ 上記以外に、他の業界団体のガイドラインも参照しながら、取組を実践している。

<https://www.japan-sports.or.jp/>

